

平塚市美術館 企画展

夏休み特別企画 田島征三展

——絵本の大地・木の實の夢——
豊かなる絵本原画の世界

2008年7月19日(土)～8月31日(日)

日本を代表する絵本作家である田島征三の貴重な原画を紹介します。



『ちからたろう』原画 1967年

■ 展覧会について

日本を代表する絵本作家である田島征三の貴重な原画を紹介する展覧会です。

田島征三は、1940年大阪堺市に生まれ、幼少期に父の郷里である高知県の自然豊かな山村で育ちました。この幼少期の体験が後の田島作品のバックボーンとなります。高校を卒業後多摩美術大学図案科に進学、在学中に手刷り絵本『しばてん』を制作、その斬新な表現に一部の識者の高い評価を受けます。64年『ふるやのもり』、69年『ちからたろう』（第2回世界絵本原画展金のりんご賞受賞）、74年『ふきまんぶく』（第5回講談社出版文化賞）等、着実に自己の表現を深め絵本作家の第一人者として評価されます。69年からは東京西多摩郡日の出町で自給自足の生活を実践、環境問題にも深く関わっていきます。さらに、実力派画家の集団人人（ひとひと）展に油彩画を出品し画家としても注目を集めました。こうした多彩な活躍が絵本表現にさらなる広がりをもたらし、88年『とべバッタ』（第11回絵本にっぽん賞）、そのほかポロニーヤ国際児童図書展で受賞、小学館絵画賞、年鑑イラストレーション作家賞受賞と続きます。98年から伊東市に移住、木の實や流木によるオブジェ、インスタレーションもてがけ展覧会に発表しました。絵本をはじめどの作品からも伝わる「生命礼賛」の強いメッセージは多くの人々に強く支持されています。

本展は田島征三の代表的な絵本の原画約230点に加え油彩画なども展示し、その豊かな作品世界を紹介するものです。

■ 展覧会名 夏休み特別企画 田島征三展 —絵本の大地・木の實の夢— 豊かなる絵本原画の世界

■ 主催 平塚市美術館

■ 会場 平塚市美術館

■ 開催期間 2008年7月19日(土)～8月31日(日)

■ 協賛 神奈川中央交通株式会社

飛騨絵本美術館ポレポレハウス

■ 開館時間 9:30～17:00(入場は16:30まで)

■ 休館日 毎週月曜日 ただし7月21日(月・祝)は開館、22日(火)休館

■ 観覧料金 一般:400(320)円/高大生200(160)円

※()内は20名以上の団体料金

次の方々は無料です。

○中学生まで、第2・4土曜日の高校生

○平塚市民で身体障害者手帳・療育手帳等の交付を受けた方と付添1名 ○平塚市民で60才以上の方

■ 交通

JR東海道線平塚駅(東口改札)北口より徒歩20分。

または、北口バスロータリー10番のりばよりバス利用「美術館入口」下車、徒歩1分。

■ 同時開催

○「湘南と作家I—井上三綱—展」

7月25日(金)～9月28日(日)

■ 関連事業

裏面をご覧ください。

■ お問い合わせ

展覧会担当 土方明司

〒254-0073 神奈川県平塚市西八幡1-3-3

TEL 0463-35-2111 FAX 0463-35-2741

E-mail art-muse@city.hiratsuka.kanagawa.jp

WEB www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/art-muse/

■関連事業

- オープニングイベント 『ふきまんぶく』上映会 & 田島征三トーク & 三線ミニライブ(出演：田島ふき 他)
日時：7月19日(土) 14:00～ / 場所：美術館ミュージアムホール *先着130名
- 田島征三によるワークショップ
日時：7月20日(日)、8月10日(日) 各回14:00～15:00 / 場所：美術館アトリエA
各回定員25名【※要申込み】
- 田島征三ギャラリートーク
日時：7月20日(日)、8月10日(日) 各回15:15～15:45 / 場所：美術館展示室I
*観覧券をお求めください。
- 保育士による 作ってあそぼうーわくわくランドー
日時：8月2日(土)、9日(土) 各回13:30～15:00 / 場所：美術館アトリエA 【申込み不要】
※以上、《主催》平塚市美術館(お問い合わせ：表面参照)
- 田島征三講演会+おおたか静流ミニコンサート
日時：8月14日(木) 13:30～15:00 / 場所：平塚市中央公民館
※《主催》平塚市社会教育課(お問い合わせ：0463-35-8123)

■作家からのメッセージ

君は、絵本を小さな子ども向けのものと思っていないか？
ぼくは、小さな子から大人まで、全ての人間に向けて描いている。だが、どんな人にも喜んでほしいとは思っていない。自由な心を持っている人に、または、自由な心を持ちたい人に見てもらいたいから描いている。ぼく自身、自由になりたいから描いている。いつまでも、古いカラに閉じこもっている人の、硬いカラをコナゴナにしてやろうと思って描いている。やわらかな心を持った人の心の中にいつまでも生き続ける絵を描きたくて描いている。
ぼくの展覧会を見に来てくれる君に、お願いがある。どうか、なにものにもとらわれない自由な心で、ぼく作品を見に来てほしい。

田島征三

■主な出品作品



①『ちからたろう』原画(1) 1967年



②『ちからたろう』原画(2) 1967年

■ 主な出品作品



③『ふきまんぶく』原画(1) 1971-73年



④『ふきまんぶく』原画(2) 1971-73年



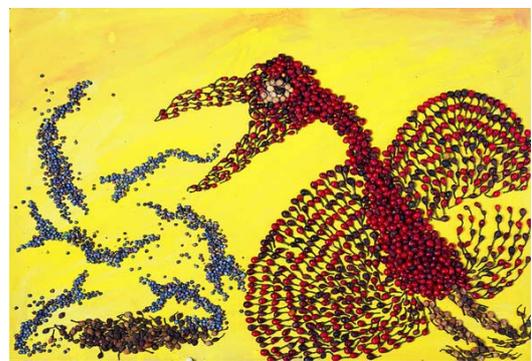
⑤『とべバッタ』原画(1) 1985-88年



⑥『とべバッタ』原画(2) 1985-88年



⑦『ガオ』原画(1) 1999-2001年

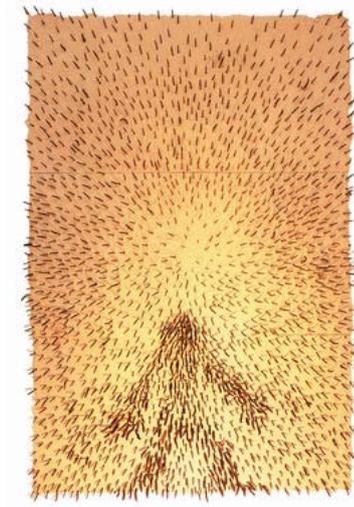


⑧『ガオ』原画(2) 1999-2001年

■主な出品作品



⑨『しずかおめでとう』原画 1975年



⑩『自爆する男』2003年



⑪『知らないまち』原画 2006年



⑫『ザ・ポーン』原画 2007年